

情報処理講座

Information-Technology Engineers

2021年秋期合格目標

- ・ 情報処理安全確保支援士
- ・ 高度試験

2021年4月～10月

受講ガイド オリエンテーションブック

TAC LICENSE SCHOOL

TAC

必ずご確認ください

情報処理技術者試験（高度試験）および情報処理安全確保支援士試験は毎年2回、4月第3日曜日と10月第3日曜日に実施されます。本試験の流れにつきましては下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、**TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

◎ 情報処理安全確保支援士

◎ 高度試験

本試験は、毎年4月と10月に実施されます。受験の申込は、例年、春期試験は1月に、秋期試験は7月に予定されています。必ずご自身の責任において期限内に手続きを済ませてください。

※ITパスポート・情報セキュリティマネジメント・基本情報技術者・応用情報技術者につきましては、別冊の受講ガイド（ITパスポート・情報セキュリティマネジメント・基本情報技術者・応用情報技術者 専用）でご案内させていただいております。

情報処理技術者試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）IT人材育成センター 国家資格・試験部
〒113-6591 東京都文京区本駒込二丁目 28 番 8 号
文京グリーンコートセンターオフィス（総合受付 13 階）
◎<https://www.jitec.ipa.go.jp/>

はじめに

この度は、TAC情報処理講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC情報処理講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC情報処理講座

情報処理講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 会員証について | P 4 |
| 2. 講義・教材について | P 6 |
| 3. 実力テストについて | P 6 |
| 4. 公開模試について | P 8 |
| 5. 質問・相談について | P 9 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P11 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P12 |

通信メディア編

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 教材発送について | P14 |
| 2. 答案添削の流れ | P15 |
| 3. i-support | P18 |

オリエンテーション編

- | | |
|------------------|-----|
| 1. 試験概要 | P20 |
| 2. 情報処理安全確保支援士制度 | P28 |

日程表

- | | |
|---------------------|-----|
| ・ 受講上の注意 | P31 |
| ・ 情報処理安全確保支援士 | P32 |
| ・ データベーススペシャリスト | P33 |
| ・ プロジェクトマネージャ | P34 |
| ・ システム監査技術者 | P35 |
| ・ エンベデッドシステムスペシャリスト | P36 |

巻末編（その他）

1. 住所変更手続き（変更届出書）
2. 質問カード
3. N E X T 割引
4. お問い合わせ先一覧
5. T A C M A P

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要があります。

登録をまだ行われていない場合は、
[<https://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. 講座開始日と受講期間
2. 会員証について
3. マイページ登録について
4. 講義出席状況の確認
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 教材を紛失した場合
9. 住所等を変更される場合 ※
10. 在籍証明書・履修証明書について
11. T A C 利用上の注意事項
12. 災害時の対応・行動

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブースの利用方法
5. ビデオブースの予約

通信メディア編

1. 教材発送について
2. TAC WEB SCHOOL 利用方法
3. TAC WEB SCHOOL に関するFAQ

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は当受講ガイド巻末に収録しています。

通学メディア・通信メディア 共通編

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。

教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。

ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が記載されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものと扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

◆配付教材および講義一覧

当受講ガイド 31 ページからの「日程表」または別冊の「2021 年秋期合格目標 情報処理高度試験案内書」にてご確認ください。なお、配付教材はお申込みのコースにより異なりますので予めご了承ください。

3 実力テストについて

1. 実施一覧

試験区分	テスト名	答案提出締切日 (TAC必着)
情報処理安全確保支援士 データベーススペシャリスト プロジェクトマネージャ システム監査技術者 エンベデッドシステムスペシャリスト	午前Ⅰ対策 実力テスト	2021/8/5 (木)
	午前Ⅱ対策 実力テスト	2021/8/26 (木)
	午後Ⅰ対策 実力テスト ★	
	午後Ⅱ対策 実力テスト ★	

2. 答案提出にあたっての注意事項

- (1) 会員番号、氏名、テスト区分を必ず記入してください。
- (2) 個人申込みの方は、「団体名」の記入は不要です。
- (3) 教室講座およびビデオブース講座の方は各校受付に提出してください。
- (4) 通信メディアの方は、専用の封筒を使用して切手を貼って提出してください。

専用封筒（定形外郵便）郵便料金		
50g 以内	120 円	【目安】B5 用紙 8 枚まで・マークシート 5 枚まで
100g 以内	140 円	【目安】B5 用紙 22 枚まで・マークシート 12 枚まで

- (5) 提出していただいたマークシートは、原則として返却いたしません（TACで保管）。あらかじめご了承ください。

3. 答案返却・成績表について

マークシート式の実力テストの成績表は、答案提出から約 10 日後に TAC WEB SCHOOL のマイペ

ページ上に成績表を掲載いたします。TAC WEB SCHOOL の利用方法は、『TAC利用ガイド』通信メディア編「**2**TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。なお、会員証有効期限を過ぎますと、成績表の閲覧・ダウンロードは利用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。記述式のテスト（前ページの★印）につきましては、答案提出から約2週間後に添削した答案を郵送にて返却いたします。

※年末年始および本試験直前は、上記日程で返却できない場合があります。

※答案提出締切日以降でも採点を行いますが、成績表の返却が遅くなります。計画的な学習を行うためにも、できるだけ答案提出締切日までに提出するようにしてください。

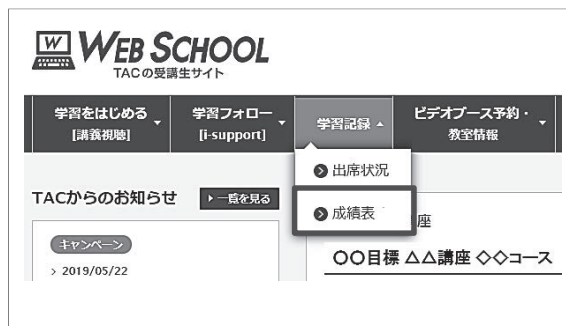
【閲覧方法】

i 成績表（個人別成績表など）を閲覧する際には、マイページ登録が必要です。本科生・パックス生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。

ii TAC WEB SCHOOL にログインし、ご自身が受講中の対象講座のページを開き、学習記録の「成績表」をクリックしてください。

【閲覧可能期間】

●2021 年 10 月末日



4 公開模試について

2021 年 9 月頃に公開模試を実施いたします。

●公開模試実施試験区分

- ・情報処理安全確保支援士
- ・データベーススペシャリスト
- ・プロジェクトマネージャ
- ・システム監査技術者
- ・エンベデッドシステムスペシャリスト

●公開模試が含まれているコース

本科生、本科生プラス、本科生（午前Ⅰ免除）、上級コース、チャレンジパック受講生の方は、お申込みのコースに公開模試が含まれております。

<会場受験のご案内>

公開模試は自宅受験で初期設定されておりますが、一定の期日までに会場選択等の手続き（受験会場変更手続き）がございます。実施会場、手続き期限などの詳細は2021 年 7 月中旬以降、別途ご案内いたしますので、ご確認の上、手続きをお願いいたします。

●公開模試成績について

マイページ上での Web 返却の上、添削答案とともに成績表を郵送いたします。公開模試の提出や返却等のスケジュールにつきましては 2021 年 7 月完成予定の「情報処理講座 公開模試リーフレット」をご参照ください。なお、会員証有効期限を過ぎますと、成績の閲覧は利用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。質問体制は以下のご用意しております。

1. 教室講義前後

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。

2. 質問カード

巻末の質問カードに会員番号・氏名・質問事項を記入し、ビデオブース講座の方は各校受付窓口に、DVD通信講座の方は郵送にてそれぞれご提出ください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約2週間で回答します。

※質問カードの提出締切は、**通学メディア・通信メディア共通編「7」各種サービス提供期限一覧**をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

3. 質問メール

i-support 内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じくi-support内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問1回につき、質問事項は1項目に限らせていただきます。

※質問をいただいてから約1週間で回答します。

※質問メールの利用方法は**通信メディア編「3」i-support**をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、**通学メディア・通信メディア共通編「7」各種サービス提供期限一覧**をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

4. FAX、メール

質問専用FAX、メールアドレスを設けております。

●専用FAX番号 03-5276-8935

●専用アドレス 次ページ記載のアドレス

①タイトルに「情報処理 ○○（試験区分記入）質問」と明記してください。

②返送先のFAX番号、またはメールアドレス、氏名、会員番号、団体名（個人申し込みの方は「TAC個人」と記入）を明記してください。

③1件につき1問に限らせていただきます（複数ご質問される場合はタイトルを変更して分けてください）。

5. 質問回数、質問専用メールアドレス

試験区分	質問 カード	質問 メール	アドレス	質問回数
情報処理安全確保支援士	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回
データベーススペシャリスト	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回
プロジェクトマネージャ	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回
システム監査技術者	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回
エンベデッドシステムスペシャリスト	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回

※メール、FAX、質問カードなどすべての質問を合算した回数をカウントいたします。

6. 質問内容について

現在、お申込みのコースのTAC教材に限らせていただきます。受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問、当該目標の本試験内容に関わる質問にはお答えできません。受け付けできない質問につきましては、返信もいたしませんので予めご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入し、ご利用の際は以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問カード・質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問カード・質問メールは上手に使うて実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。抽象的な書き方はせず、なるべく具体的に明記することで、講師は質問者の理解度に沿った回答をすることができます。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申し込みのコース、受講形態に応じて下表のとおりとなります。「●」：標準装備 「—」：該当なし

■データベーススペシャリスト ■プロジェクトマネージャ ■システム監査技術者
■エンベデッドシステムスペシャリスト ■情報処理安全確保支援士

	・チャレンジパック		
	Web通信講座	DVD通信講座	資料通信講座
Webフォロー※1	—	●	—
音声DLフォロー	●	●	—
i-support	●	●	●
質問カード	●	●	●
自習室の利用	●	●	●

※1 配信は2021年10月末日までとなります。

Webフォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。 ※テスト類の採点・添削は含まれません。
音声DLフォロー	教室講義を収録した音声をパソコンにダウンロードできます。 ※テスト類の採点・添削は含まれません。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「i-コミュニティ」「講師からのメッセージ」の5つのメニューから構成されています。
質問メール	9ページ・10ページをご参照ください。
質問電話	情報処理講座では質問電話サービスはございません。
質問カード	学習上の疑問点をご記入いただき、講師・スタッフが回答します。

7 各種サービス提供期限一覧

情報処理講座

各種サービス提供期限一覧 [2021 年秋期合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2021/10/31

サービス内容	期限	詳細
通信メディアの 教材問い合わせ期限	2021 年 10 月末日	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画・講義音声ダウンロード 利用期限	2021 年 10 月末日	期限後は講義などの視聴ができなくなります。
i-support 利用期限	2021 年 10 月末日	期限後はご利用出来なくなります（質問メールは下記参照）。
質問カード・質問メール・ 質問 F A X	2021 年 10 月末日	T A C 到着後、1～2 週間で回答いたしますが、質問数が多い場合は多少時間がかかることがあります。また、本試験前 1 週間以内に届いた質問は、本試験日までに返却できない場合がありますので予めご了承ください。
【実力テスト・公開模試】 We b 成績閲覧期限	2021 年 10 月末日	期限後は T A C W E B S C H O O L へのログインができなくなり、成績表が閲覧できなくなります。
答案提出期限	6 ページの「実力テストについて」をご覧ください。	答案提出締切日以降でも採点を行いますが、計画的な学習を行うためにも、できるだけ答案提出締切日までに提出するようにしてください。

注：公開模試（自宅受験）の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

通信メディア編

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材送付日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

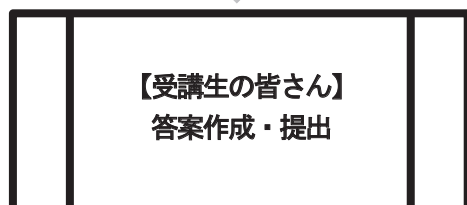
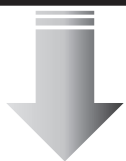
なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



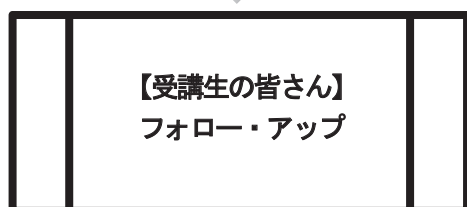
発送日程にしたがって問題が発送されます。



計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」参照）を過ぎますと、採点は行いませんので厳守してください。



提出された答案は、採点して返却します。
■答案返却までの目安は、TAC到着後、約2～3週間です。
■記述式答案・論文式答案は添削指導して返却します。
■マークシート答案は成績表をTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。



お手元に届いた答案と解答・解説等で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

答案をご提出する際は、「データファイル」を一緒にホチキスで留めてお送りください（答案用紙にデータファイルが印刷されている場合やマークシートには必要ありません）。

◆データファイルの見本

必ずデータファイルの上下（返却用とTAC保管用）に住所、氏名、会員番号、種別（○印）を記入して、解答用紙にホチキスで留めてください。

- 16 -

3. 答案作成上の注意

(1) 論文答案

論文答案の作成は、各試験の規定に準じた筆記用具で作成してください。

(2) マークシート答案

- ①マークシート答案の作成は、必ずHB かB の鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

4. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。通学メディア・通信メディア共通編

「**3**実力テストについて」をご確認ください。

5. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18

T A C通信教育部 行

6. お問い合わせ

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、T A C通信教育部・答案管理担当までお願いします。

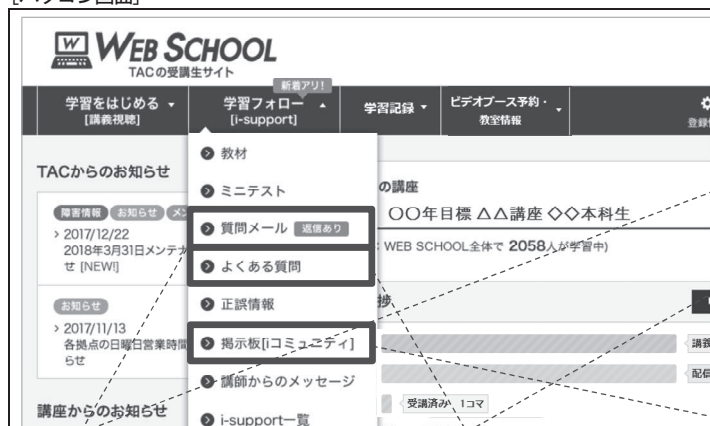
※お問い合わせ先は巻末の「お問い合わせ先一覧」をご確認ください。

3 i-support

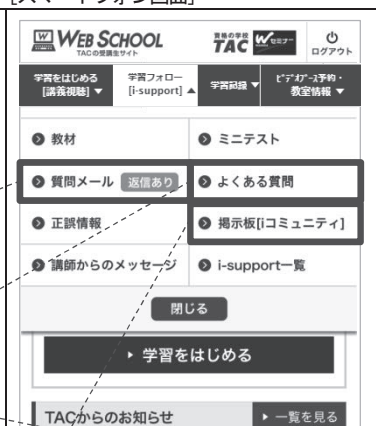
TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板 [i-コミュニティ]」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認ください。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆掲示板 [i-コミュニティ]

同じ試験を目指す仲間の情報交換の場がi-コミュニティ。言ってみればインターネット上に設けたコミュニケーションの場です。受講生同士で試験のことや学習方法など、自由にディスカッションを行うことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[https://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

オリエンテーション編

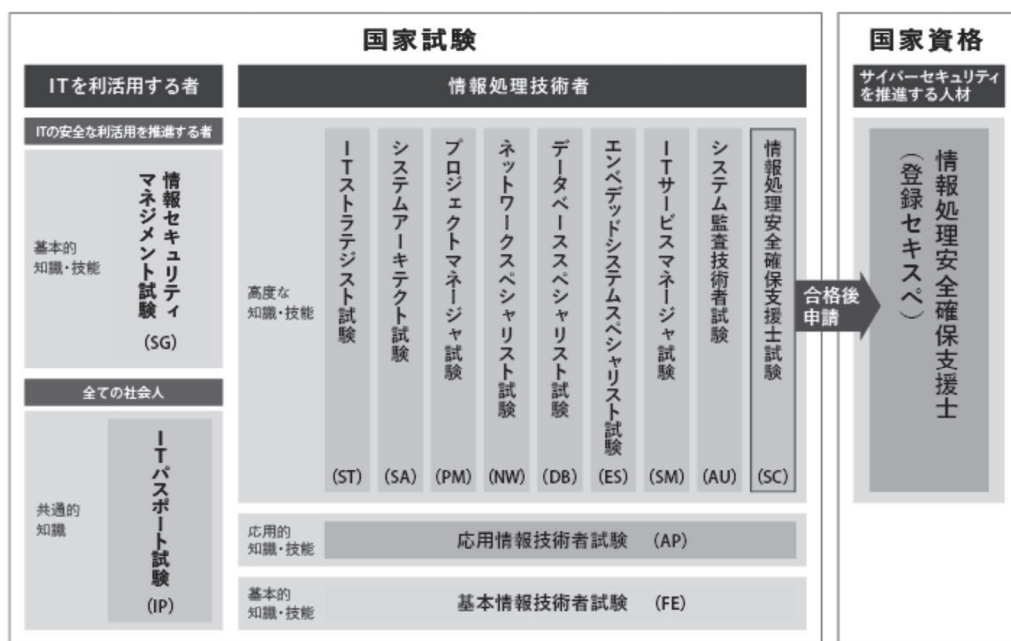
1 試験概要

(情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験「試験要綱」より)

1. 実施する試験区分

次の図に示すとおり、情報処理技術者試験及び情報処理安全確保支援士試験を実施する。

情報処理技術者試験は、IT パスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験及び高度試験（IT ストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、IT サービスマネージャ試験及びシステム監査技術者試験）で構成する。



2. 試験時間・出題形式・出題数・解答数

各試験区分の試験時間・出題形式・出題数・解答数は次のとおりとする。

[各試験区分の試験時間、出題形式、出題数、解答数]

試験区分	120分	
	出題形式	出題数 解答数
ITパスポート試験	多肢選択式 (四択一)	100問 ¹⁾ (小問形式) 100問

注¹⁾ 出題数 100 問のうち、総合評価は 92 問で行い、残りの 8 問は今後出題する問題を評価するために使われる。また、分野別評価の問題数は、ストラテジ系 32 問、マネジメント系 18 問、テクノロジ系 42 問とする。

試 験 区 分	午 前		午 後	
	90 分		90 分	
	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
情報セキュリティ マネジメント試験	多肢選択式 (四肢択一)	50 問 50 問	多肢選択式	3 問 3 問

試 験 区 分	午 前		午 後	
	150 分		150 分	
	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
基本情報技術者試験	多肢選択式 (四肢択一)	80 問 80 問	多肢選択式	11 問 ²⁾ 5 問

注²⁾ 基本情報技術者試験の午後試験の分野別出題数内訳は、「別紙」(23 ページ)を参照のこと。

試 験 区 分	午 前		午 後	
	9:30～12:00 (150 分)		13:00～15:30 (150 分)	
	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
応用情報技術者試験	多肢選択式 (四肢択一)	80 問 80 問	記述式	11 問 ³⁾ 5 問

注³⁾ 応用情報技術者試験の午後試験の分野別出題数内訳は、「別紙」(23 ページ)を参照のこと。

試験区分		午前Ⅰ		午前Ⅱ		午後Ⅰ		午後Ⅱ	
		9:30～10:20 (50 分)		10:50～11:30 (40 分)		12:30～14:00 (90 分)		14:30～16:30 (120 分)	
		出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題 形式	出題数 解答数	出題 形式	出題数 解答数
高度 試験	IT ストラテジスト試験	多肢選択式 (四肢択一) 共通問題	30 問 30 問	多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	4 問 2 問	論述式	3 問 1 問
	システム アーキテクト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	4 問 2 問	論述式	3 問 1 問
	プロジェクト マネージャ試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	論述式	2 問 1 問
	ネットワーク スペシャリスト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	記述式	2 問 1 問
	データベース スペシャリスト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	記述式	2 問 1 問
	エンベデッドシステム スペシャリスト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	記述式	2 問 1 問
	IT サービスマネージャ 試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	論述式	2 問 1 問
	システム監査技術者試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	論述式	2 問 1 問
	情報処理安全確保支援士試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	記述式	2 問 1 問

別紙 基本情報技術者試験・応用情報技術者試験 午後試験の分野別出題数

◎基本情報技術者試験 (11 問出題 5 問解答)

分 野	問 1	問 2～5	問 6	問 7～11
情報セキュリティ	◎	—	—	—
ソフトウェア・ハードウェア	—	○×3	—	—
データベース	—		—	—
ネットワーク	—		—	—
ソフトウェア設計	—		—	—
プロジェクトマネジメント	—	○	—	—
サービスマネジメント	—		—	—
システム戦略	—		—	—
経営戦略・企業と法務	—		—	—
データ構造及びアルゴリズム	—	—	◎	—
ソフトウェア開発	—	—	—	○×5 ¹⁾
出題数	1	4	1	5
解答数	1	2	1	1

◎：必須解答問題 ○：選択解答問題

注 ¹⁾ ソフトウェア開発分野からは，C，Java，Python，アセンブラ言語，表計算ソフトの問題を1問ずつ出題し，その中から1問を選択して解答。

◎応用情報技術者試験 (11 問出題 5 問解答)

分 野	問 1	問 2～11
経営戦略	—	○
情報戦略	—	
戦略立案・コンサルティング技法	—	
システムアーキテクチャ	—	○
ネットワーク	—	○
データベース	—	○
組込みシステム開発	—	○
情報システム開発	—	○
プログラミング（アルゴリズム）	—	○
情報セキュリティ	◎	—
プロジェクトマネジメント	—	○
サービスマネジメント	—	○
システム監査	—	○
出題数	1	10
解答数	1	4

◎：必須解答問題 ○：選択解答問題

- (1) 採点方式については、IT パスポート試験においては IRT (Item Response Theory：項目応答理論) に基づいて解答結果から評価点を算出する。それ以外の試験区分・時間区分においては素点方式を採用する。
- (2) 試験区分ごとの合格基準は、次のとおりとする。
 - ① IT パスポート試験では、総合評価点及び各分野別評価点（ストラテジ系、マネジメント系、テクノロジー系の三つの分野別評価点）がそれぞれ基準点以上の場合に合格とする。
 - ② 情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、高度試験及び情報処理安全確保支援士試験（以下、支援士試験という）では、各時間区分（次表の午前午後、午前Ⅰ、午前Ⅱ、午後Ⅰ、午後Ⅱの試験）の得点がすべて基準点以上の場合に合格とする。
- (3) 試験区分ごとの配点（満点）及び基準点は次のとおりとする。
- (4) 試験結果に問題の難易差が認められた場合には、IT パスポート試験以外の試験区分では基準点の変更を行うことがある。

試験区分		時間区分	配点	基準点		
ITパスポート試験		—	1,000点満点	総合評価点：600点／1,000点満点 分野別評価点：ストラテジ系 300点／1,000点満点 マネジメント系 300点／1,000点満点 テクノロジー系 300点／1,000点満点		
試験区分				時間区分	配点	基準点
情報セキュリティマネジメント試験				午前	100点満点	60点
				午後	100点満点	60点
基本情報技術者試験 応用情報技術者試験				午前	100点満点	60点
				午後	100点満点	60点
高度試験	ITストラテジスト試験			午前Ⅰ	100点満点	60点
	システムアーキテクト試験			午前Ⅱ	100点満点	60点
	プロジェクトマネージャ試験			午後Ⅰ	100点満点	60点
	ITサービスマネージャ試験			午後Ⅱ	—	ランク A ¹⁾
	システム監査技術者試験			午前Ⅰ	100点満点	60点
	ネットワークスペシャリスト試験 データベーススペシャリスト試験 エンベデッドシステムスペシャリスト試験			午前Ⅱ	100点満点	60点
				午後Ⅰ	100点満点	60点
				午後Ⅱ	100点満点	60点
				午前Ⅰ	100点満点	60点
				午前Ⅱ	100点満点	60点
情報処理安全確保支援士試験				午後Ⅰ	100点満点	60点
				午後Ⅱ	100点満点	60点
				午前Ⅰ	100点満点	60点
				午前Ⅱ	100点満点	60点

- ・設問で要求した項目の充足度，論述の具体性，内容の妥当性，論理の一貫性，見識に基づく主張，洞察力・行動力，独創性・先見性，表現力・文章作成能力などを評価の視点として，論述の内容を評価する。また，問題冊子で示す“解答に当たっての指示”に従わない場合は，論述の内容にかかわらず，その程度によって評価を下げることもある。
- ・評価ランクと可否の関係は次のとおりとする。

〔午後Ⅱ（論述式）試験の評価ランクと合否の関係〕

評価ランク	内 容	合 否
A	合格水準にある	合格
B	合格水準まであと一歩である	不合格
C	内容が不十分である 問題文の趣旨から逸脱している	
D	内容が著しく不十分である 問題文の趣旨から著しく逸脱している	

(5) 試験区分ごとの問題別配点割合は、次のとおりとする。

〔各試験区分の問題別配点割合〕

試験区分	問番号	解答数	配点割合
IT パスポート試験	1～100	100	IRT による ¹⁾

試験区分	午前			午後		
	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合
情報セキュリティマネジメント試験	1～50	50	各 2 点	1～3	3	各 34 点 ²⁾

試験区分	午前			午後		
	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合
基本情報技術者試験	1～80	80	各 1.25 点	1	1	20 点
				2～5	2	各 15 点
				6	1	25 点
				7～11	1	25 点

試験区分	午前			午後		
	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合
応用情報技術者試験	1～80	80	各 1.25 点	1	1	20 点
				2～11	4	各 20 点

試験区分		午前Ⅰ			午前Ⅱ			午後Ⅰ			午後Ⅱ		
		問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合
高度試験	IT ストラテジスト試験 システムアーキテクト試験	1～30	30	各 3.4 点 ²⁾	1～25	25	各 4 点	1～4	2	各 50 点	1～3	1	評価ランクによる ³⁾
	プロジェクトマネージャ試験 IT サービスマネージャ試験 システム監査技術者試験							1～3	2	各 50 点	1, 2	1	評価ランクによる ³⁾
	ネットワークスペシャリスト試験 データベーススペシャリスト試験 エンベデッドシステムスペシャリスト試験										1, 2	1	100 点
	情報処理安全確保支援士試験												

1) IRT に基づいて解答結果から評価点を算出することから、配点割合はない。

2) 得点の上限は 100 点とする。

3) 評価ランクで評価することから、配点割合はない。

- (6) 応用情報技術者試験，高度試験及び支援士試験では，次のとおり「多段階選抜方式」を採用する。

＜応用情報技術者試験＞

- ・午前試験の得点が基準点に達しない場合には，午後試験の採点を行わずに不合格とする。

＜高度試験の各試験区分，支援士試験＞

- ・午前Ⅰ試験の得点が基準点に達しない場合には，午前Ⅱ・午後Ⅰ・午後Ⅱ試験の採点を行わずに不合格とする。
- ・午前Ⅱ試験の得点が基準点に達しない場合には，午後Ⅰ・午後Ⅱ試験の採点を行わずに不合格とする。
- ・午後Ⅰ試験の得点が基準点に達しない場合には，午後Ⅱ試験の採点を行わずに不合格とする。

4. 試験の実施方法・実施時期

- (1) ITパスポート試験，情報セキュリティマネジメント試験，基本情報技術者試験についてはCBT（Computer Based Testing）方式によって実施¹⁾し，それ以外の試験についてはペーパー方式によって実施する。
- (2) 試験の実施時期は次のとおりとする。

【各試験区分の試験実施時期】

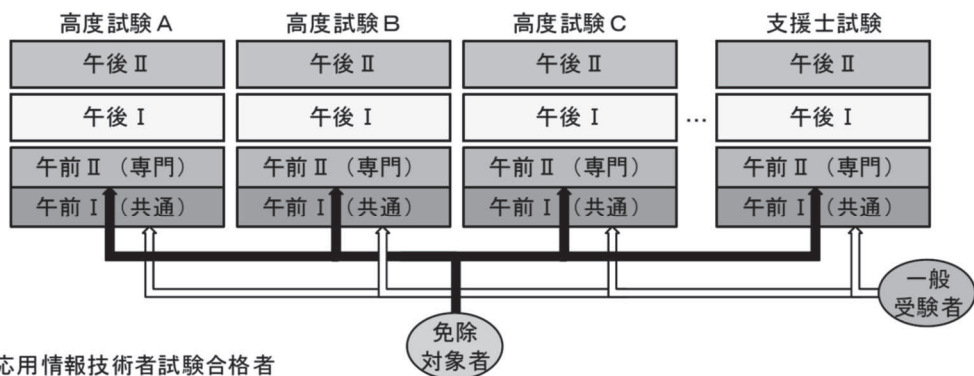
試験区分		実施時期	
ITパスポート試験		随時	
情報セキュリティマネジメント試験		上期	下期
基本情報技術者試験		上期	下期
応用情報技術者試験		春期	秋期
高度試験	ITストラテジスト試験	春期	
	システムアーキテクト試験	春期	
	プロジェクトマネージャ試験		秋期
	ネットワークスペシャリスト試験	春期	
	データベーススペシャリスト試験		秋期
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験		秋期
	ITサービスマネージャ試験	春期	
	システム監査技術者試験		秋期
情報処理安全確保支援士試験		春期	秋期

注¹⁾ 身体の不自由等により CBT 方式で受験できない者は，春期（4 月）と秋期（10 月）の年 2 回，ペーパー方式によって受験できる。

5. 免除制度

高度試験及び支援士試験の午前Ⅰ試験については、次の(1)～(3)のいずれかを満たすことによって、その後２年間受験を免除する。

- (1) 応用情報技術者試験に合格する。
- (2) いずれかの高度試験又は支援士試験に合格する。
- (3) いずれかの高度試験又は支援士試験の午前Ⅰ試験で基準点以上の成績を得る。



- ・ 応用情報技術者試験合格者
- ・ 高度試験又は支援士試験合格者
- ・ 高度試験又は支援士試験の午前Ⅰで基準点以上の成績を得た者

2 情報処理安全確保支援士制度

● 情報処理安全確保支援士制度の概略

「情報処理安全確保支援士」はサイバーセキュリティに関する専門的な知識・技能を活用して企業や組織における安全な情報システムの企画・設計・開発・運用を支援し、サイバーセキュリティ対策の調査・分析・評価やその結果に基づく指導・助言を行うこととされています。

「情報処理安全確保支援士」としての登録によるメリット

メリット1 資格名称の使用

独占的に「情報処理安全確保支援士」の資格名称を使用することができる
また、登録情報を公開することで「人材の見える化」を実現できる

メリット2 知識・技能の証明

情報セキュリティに関する高度な知識・技能を保有することを客観的に示すことができるため、活躍の場が広がる

メリット3 定期講習

情報セキュリティに関する最新知識や実践的な能力を定期的な講習により維持することができ、集合講習の場で「情報処理安全確保支援士」同士のつながりを築くこともできる

メリット4 入札要件の充足

官公庁や民間企業からの入札要件として「情報処理安全確保支援士試験」の資格保有が指定される場合がある。こうした案件は今後さらに増加することが予測されている

メリット5 情報セキュリティ監査人補の資格取得

情報処理安全確保支援士の登録者は、一定要件を満たし、資格申請手続きを行うことで、「情報セキュリティ監査人補^{*}」の資格取得ができる

※情報セキュリティ監査人補：情報セキュリティ監査制度（経済産業省）に則り、情報セキュリティ監査を行う専門家で、内部監査を行うことができる。

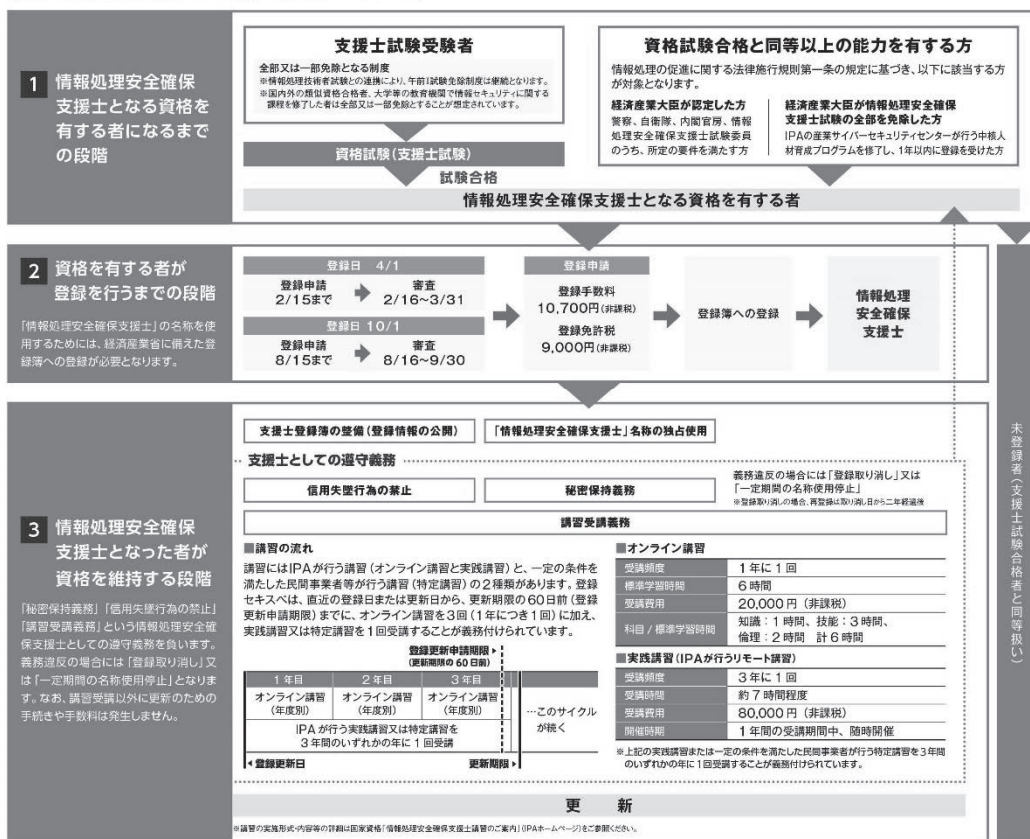
メリット6 PCI DSS 監査人に対する資格要件

PCI DSS（クレジットカード会員データを安全に取り扱う事を目的として策定された、クレジットカード業界のセキュリティ基準）の監査人に対する資格要件の一つに追加されました

情報処理安全確保支援士は上記のメリットを享受すると同時に「秘密保持義務」「信用失墜行為の禁止」「講習受講義務」という遵守義務を負います。これらの遵守義務は情報処理安全確保支援士登録者を安心して活用するための義務といえます。また、登録簿が整備されることで、今までなかった「人材の見える化」も行われます。情報セキュリティ人材の育成、確保そして活用まで一連の流れとして設計されたのが「情報処理安全確保支援士」制度です。

●情報処理安全確保支援士制度の全体像

情報処理安全確保支援士制度は、3つの段階に大きく分けることができます。



未登録者(支援士試験合格者(同等扱い))

問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)
IT人材育成センター 国家資格・試験部 登録・講習グループ

E-mail: riss-info@ipa.go.jp

MEMO

2021年秋期合格目標

日程表

SC	情報処理安全確保支援士	P32
DB	データベーススペシャリスト	P33
PM	プロジェクトマネージャ	P34
AU	システム監査技術者	P35
ES	エンベデッドシステムスペシャリスト	P36

受講上の注意

■通信講座(共通)

- 1.Web通信講座およびWebフォローの講義の配信は以下のとおりとなります。
配信開始日から2021年10月末日まで
- 2.教材は送付日程に沿ってお送りいたします。

■マイページ登録のお願い

マイページ登録とは、TAC WEB SCHOOLの各種機能*(講義動画の視聴・講義音声/講義録のダウンロード・質問メールの利用・成績表の閲覧・出席状況の確認・ビデオブース予約システム・教室情報検索サイト等)をご利用いただくための手続きになります。TAC WEB SCHOOLのご利用には、お申込みのコースや受講形態を問わず、全ての受講生の方にマイページ登録を行っていただく必要があります。登録方法等の詳細につきましては[TAC利用ガイド]をご確認ください。

※TAC WEB SCHOOLでご利用いただける各種機能は、お申込みいただいた内容により異なります。

..... その他の注意事項は、受講ガイドで必ず確認してください

SC

DB

PM

AU

ES

情報処理安全確保支援士

本科生(午前I免除/プラス)/上級コース

Web通信講座

回数	本科生 プラス	本科生	午前Ⅰ 免除 コース	上級 コース	講義内容	Web 配信日程	
						動画・音声	講義録(板書)
1	■	■	—	—	午前Ⅰ対策①	5/20(木)～	5/20(木)～
2	■	■	—	—	午前Ⅰ対策②		
3	■	■	—	—	午前Ⅰ対策③		
4	■	■	—	—	午前Ⅰ対策④		
5	■	■	■	—	専門知識対策講義①	6/10(木)～	6/10(木)～
6	■	■	■	—	専門知識対策講義②		
7	■	■	■	—	専門知識対策講義③		
8	■	■	■	—	専門知識対策講義④		
9	■	■	■	—	専門知識対策講義⑤	6/24(木)～	6/24(木)～
10	■	■	■	—	専門知識対策講義⑥		
11	■	■	■	—	専門知識対策講義⑦		
12	■	■	■	—	専門知識対策講義⑧		
13	■	■	■	—	専門知識対策講義⑨	7/ 8(木)～	7/ 8(木)～
14	■	■	■	—	専門知識対策講義⑩		
15	■	■	■	■	専門知識対策演習①		
16	■	■	■	■	専門知識対策演習②		
17	■	■	■	■	専門知識対策演習③	7/29(木)～	7/29(木)～
18	■	■	■	■	専門知識対策演習④		
19	■	■	■	■	専門知識対策演習⑤		
20	■	■	■	■	専門知識対策演習⑥		
21	■	■	■	■	公開模試	自宅受験 ※1	
22	■	■	■	■	公開模試解説前編 ※2	9/20(祝)～	9/20(祝)～
23	■	■	■	■	公開模試解説後編		

※1 公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内を送りいたします。

※2 午前I試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

本科生(午前I免除/プラス)/上級コース/チャレンジバック

Web通信講座

DVD通信講座

資料通信講座

●教材送付日程(Web通信講座・DVD通信講座・資料通信講座)

教材送付日	本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	上級 コース	チャレンジ バック	送付内容	答案提出 締切日	提出答案 返却日
第1回	5/13(木)	■	■	■	—	受講ガイド/TAC利用ガイド	—	—
		■	■	■	—	情報処理安全確保支援士 学習の手引き		
		■	■	—	—	ALL IN ONE パーフェクトマスター 共通午前I 【TAC出版】		
		■	■	—	—	高度・支援士 午前I 対策実力テスト		
		■	■	■	—	ALL IN ONE パーフェクトマスター 情報処理安全確保支援士 【TAC出版】	8/ 5(木)	約10日後(Web返却)
		■	■	■	—	情報処理安全確保支援士 試験対策問題集		
		■	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキストⅠ		
		■	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキストⅡ		
第2回	6/10(木)	■	■	■	—	応用情報技術者 試験対策テキストⅢ	—	—
		—	—	—	■	受講ガイド/TAC利用ガイド		
		■	■	■	■	情報処理安全確保支援士 精選問題集		
		■	■	■	■	午後試験攻略ガイド-SCポイント集-		
		■	■	■	■	情報処理安全確保支援士 本試験問題集(令和元年度秋期)		
		■	■	■	■	情報処理安全確保支援士 本試験問題集(令和2年度10月)		
		■	■	■	■	情報処理安全確保支援士 午前Ⅱ 対策実力テスト		
		■	■	■	■	情報処理安全確保支援士 午後Ⅰ 対策実力テスト		
第3回	7/29(木)	■	■	■	■	情報処理安全確保支援士 午後Ⅱ 対策実力テスト	8/26(木)	約2週間後
		■	■	■	■	情報処理安全確保支援士 本試験問題集(令和3年度春期)	8/26(木)	約2週間後
第4回	8/26(木)	■	■	■	■	情報処理安全確保支援士 公開模試 問題・答案用紙・解答解説	9/17(金)	10/ 5(火)

◇公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内を送りいたします。

●DVD送付日程(DVD通信講座のみ)

DVD送付日	本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	上級 コース	チャレンジ バック	送付内容
第1回	5/20(木)	■	■	—	—	午前I 対策①～④
第2回	6/10(木)	■	■	■	—	専門知識対策講義①～④
第3回	6/24(木)	■	■	■	—	専門知識対策講義⑤～⑧
第4回	7/ 8(木)	■	■	■	—	専門知識対策講義⑨⑩
第5回	7/29(木)	■	■	■	—	専門知識対策演習①②
第6回	9/24(金)	■	■	■	—	専門知識対策演習③～⑥
		■	■	■	—	公開模試解説(前編・後編) ※1

※1 午前I試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

データベーススペシャリスト

本科生(午前I免除/プラス)/上級コース

Web通信講座

回数	本科生 プラス	本科生	午前Ⅰ 免除 コース	上級 コース	講義内容	Web 配信日程	
						動画・音声	講義録(板書)
1	■	■	—	—	午前Ⅰ対策①	5/20(木)～	5/20(木)～
2	■	■	—	—	午前Ⅰ対策②		
3	■	■	—	—	午前Ⅰ対策③		
4	■	■	—	—	午前Ⅰ対策④		
5	■	■	■	—	専門知識対策講義①	6/10(木)～	6/10(木)～
6	■	■	■	—	専門知識対策講義②		
7	■	■	■	—	専門知識対策講義③		
8	■	■	■	—	専門知識対策講義④	6/24(木)～	6/24(木)～
9	■	■	■	—	専門知識対策講義⑤		
10	■	■	■	—	専門知識対策講義⑥		
11	■	■	■	■	専門知識対策演習①		
12	■	■	■	■	専門知識対策演習②	7/ 8(木)～	7/ 8(木)～
13	■	■	■	■	専門知識対策演習③		
14	■	■	■	■	専門知識対策演習④		
15	■	■	■	■	専門知識対策演習⑤	7/29(木)～	7/29(木)～
16	■	■	■	■	専門知識対策演習⑥		
17	■	■	■	■	公開模試	自宅受験 ※1	
18	■	■	■	■	公開模試解説前編 ※2	9/20(祝)～	9/20(祝)～
19	■	■	■	■	公開模試解説後編		

※1 公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内をお送りいたします。

※2 午前 I 試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

本科生(午前I免除/プラス)/上級コース/チャレンジバック

Web通信講座

DVD通信講座

資料通信講座

●教材送付日程(Web通信講座・DVD通信講座・資料通信講座)

教材送付日		本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	上級 コース	チャレンジ バック	送付内容	答案提出 締切日	提出答案 返却日
第1回	5/13(木)	■	■	■	■	—	受講ガイド/TAC利用ガイド	—	—
		■	■	■	—	—	データベーススペシャリスト 学習の手引き		
		■	■	—	—	—	ALL IN ONE パーフェクトマスター 共通午前 I [TAC出版]		
		■	■	—	—	—	高度・支援士 午前 I 対策実力テスト		
		■	■	■	■	—	ALL IN ONE パーフェクトマスター データベーススペシャリスト[TAC出版]	8/ 5(木)	約10日後(Web返却)
		■	■	■	■	—	データベーススペシャリスト リファレンスBOOK		
		■	—	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト I		
		■	—	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト II		
第2回	6/10(木)	—	—	—	—	■	受講ガイド/TAC利用ガイド	—	—
		—	—	—	—	■	データベーススペシャリスト 精選問題集		
		■	■	■	■	■	午後試験攻略ガイド-DB公式集-		
		■	■	■	■	■	データベーススペシャリスト 本試験問題集(平成30年度春期)		
		■	■	■	■	■	データベーススペシャリスト 本試験問題集(平成31年度春期)		
		■	■	■	■	■	データベーススペシャリスト 本試験問題集(令和2年度10月)		
		■	■	■	—	■	データベーススペシャリスト 午前 II 対策実力テスト		
		■	■	■	■	■	データベーススペシャリスト 午後 I 対策実力テスト		
第3回	8/26(木)	■	■	■	■	■	データベーススペシャリスト 午後 II 対策実力テスト	8/26(木)	約10日後(Web返却)
		■	■	■	■	■	データベーススペシャリスト 公開模試 問題・答案用紙・解答解説	8/26(木)	約2週間後
第3回	8/26(木)	■	■	■	■	■	データベーススペシャリスト 公開模試 問題・答案用紙・解答解説	9/17(金)	10/ 5(火)

◇公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内をお送りいたします。

●DVD送付日程(DVD通信講座のみ)

DVD送付日	本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	上級 コース	チャレンジ バック	送付内容
第1回	5/20(木)	■	■	—	—	午前 I 対策①～④
第2回	6/10(木)	■	■	■	—	専門知識対策講義①～③
第3回	6/24(木)	■	■	■	—	専門知識対策講義④～⑥
第4回	7/ 8(木)	■	■	■	■	専門知識対策演習①～③
第5回	7/29(木)	■	■	■	■	専門知識対策演習④～⑥
第6回	9/24(金)	■	■	■	■	公開模試解説(前編・後編) ※1

※1 午前 I 試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

プロジェクトマネージャ

本科生(午前I免除/プラス)

Web通信講座

回数	本科生 プラス	本科生	午前Ⅰ 免除 コース	講義内容	Web 配信日程	
					動画・音声	講義録(板書)
1	■	■	—	午前Ⅰ対策①	5/20(木)～	5/20(木)～
2	■	■	—	午前Ⅰ対策②		
3	■	■	—	午前Ⅰ対策③		
4	■	■	—	午前Ⅰ対策④		
5	■	■	■	講義・午前Ⅱ対策①	6/10(木)～	6/10(木)～
6	■	■	■	講義・午前Ⅱ対策②		
7	■	■	■	講義・午後Ⅱ対策①		
8	■	■	■	講義・午後Ⅱ対策②		
9	■	■	■	講義・午後Ⅰ対策①	7/ 8(木)～	7/ 8(木)～
10	■	■	■	講義・午後Ⅰ対策②		
11	■	■	■	公開模試	自宅受験 ※1	
12	■	■	■	公開模試解説 ※2	9/20(祝)～	9/20(祝)～

※1 公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内をお送りいたします。

※2 午前 I 試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

本科生(午前I免除/プラス)/チャレンジバック

Web通信講座

DVD通信講座

資料通信講座

●教材送付日程(Web通信講座・DVD通信講座・資料通信講座)

教材送付日		本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	チャレンジ バック	送付内容	答案提出 締切日	提出答案 返却日
第1回	5/13(木)	■	■	■	—	受講ガイド/TAC利用ガイド	—	—
		■	■	■	—	プロジェクトマネージャ 学習の手引き		
		■	■	—	—	ALL IN ONE パーフェクマスター 共通午前 I 【TAC出版】		
		■	■	—	—	高度・支援士 午前 I 対策実力テスト	8/ 5(木)	約10日後(Web返却)
		■	■	■	—	ALL IN ONE パーフェクマスター プロジェクトマネージャ 【TAC出版】		
		■	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト I		
		■	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト II		
第2回	6/10(木)	■	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト III	—	—
		—	—	—	■	受講ガイド/TAC利用ガイド		
		—	—	—	■	プロジェクトマネージャ 午後攻略問題集		
		—	—	—	■	高度論文系午後試験攻略テクニック -PM-		
		■	■	■	—	プロジェクトマネージャ 事例集		
		■	■	■	■	プロジェクトマネージャ 本試験問題集(平成30年度春期)		
		■	■	■	■	プロジェクトマネージャ 本試験問題集(平成31年度春期)		
		■	■	■	■	プロジェクトマネージャ 本試験問題集(令和2年度10月)		
		■	■	■	■	プロジェクトマネージャ 午前 II 対策実力テスト	8/26(木)	約10日後(Web返却)
		■	■	■	■	プロジェクトマネージャ 午後 I 対策実力テスト	8/26(木)	約2週間後
第3回	8/26(木)	■	■	■	■	プロジェクトマネージャ 午後 II 対策実力テスト(ツウウェイ添削)	8/26(木)	約2週間後
		■	■	■	■	プロジェクトマネージャ 公開模試 問題・答案用紙・解答解説	9/17(金)	10/ 5(火)

◇公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内をお送りいたします。

●DVD送付日程(DVD通信講座のみ)

DVD送付日	本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	チャレンジ バック	送付内容
第1回 5/20(木)	■	■	—	—	午前 I 対策①～④
第2回 6/10(木)	■	■	■	—	講義:午前 II 対策①②
	■	■	■	—	講義:午後 II 対策①②
第3回 7/ 8(木)	■	■	■	—	講義:午後 I 対策①②
第4回 9/24(金)	■	■	■	—	公開模試解説 ※1

※1 午前 I 試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

システム監査技術者

本科生(午前I免除/プラス)

Web通信講座

回数	本科生 プラス	本科生	午前Ⅰ 免除 コース	講義内容	Web 配信日程	
					動画・音声	講義録(板書)
1	■	■	—	午前Ⅰ対策①	5/20(木)～	5/20(木)～
2	■	■	—	午前Ⅰ対策②		
3	■	■	—	午前Ⅰ対策③		
4	■	■	—	午前Ⅰ対策④		
5	■	■	■	講義:午前Ⅱ対策①	6/10(木)～	6/10(木)～
6	■	■	■	講義:午前Ⅱ対策②		
7	■	■	■	講義:午後Ⅱ対策①		
8	■	■	■	講義:午後Ⅱ対策②		
9	■	■	■	講義:午後Ⅰ対策①	7/ 8(木)～	7/ 8(木)～
10	■	■	■	講義:午後Ⅰ対策②		
11	■	■	■	公開模試	自宅受験 ※1	
12	■	■	■	公開模試解説 ※2	9/20(祝)～	9/20(祝)～

※1 公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内をお送りいたします。

※2 午前 I 試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

本科生(午前I免除/プラス)/チャレンジバック

Web通信講座

DVD通信講座

資料通信講座

●教材送付日程(Web通信講座・DVD通信講座・資料通信講座)

教材送付日		本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	チャレンジ バック	送付内容	答案提出 締切日	提出答案 返却日
第1回	5/13(木)	■	■	■	—	受講ガイド/TAC利用ガイド	—	—
		■	■	■	—	システム監査技術者 学習の手引き		
		■	■	—	—	ALL IN ONE パーフェクトマスター 共通午前 I 【TAC出版】		
		■	■	—	—	高度・支援士 午前 I 対策実力テスト	8/ 5(木)	約10日後(Web返却)
		■	■	■	—	ALL IN ONE パーフェクトマスター システム監査技術者 【TAC出版】		
		■	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト I	—	—
		■	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト II		
第2回	6/10(木)	■	—	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト III	—	—
		—	—	—	■	受講ガイド/TAC利用ガイド		
		—	—	—	■	システム監査技術者 午後攻略問題集		
		—	—	—	■	高度論文系午後試験攻略テクニック -AU-		
		■	■	■	—	システム監査技術者 事例集		
		■	■	■	■	システム監査技術者 本試験問題集(平成30年度春期)		
		■	■	■	■	システム監査技術者 本試験問題集(平成31年度春期)		
		■	■	■	■	システム監査技術者 本試験問題集(令和2年度10月)		
		■	■	■	■	システム監査技術者 午前 II 対策実力テスト	8/26(木)	約10日後(Web返却)
		■	■	■	■	システム監査技術者 午後 I 対策実力テスト	8/26(木)	約2週間後
第3回	8/26(木)	■	■	■	■	システム監査技術者 午後 II 対策実力テスト(ツウエイ添削)	8/26(木)	約2週間後
		■	■	■	■	システム監査技術者 公開模試 問題・答案用紙・解答解説	9/17(金)	10/ 5(火)

◇公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内をお送りいたします。

●DVD送付日程(DVD通信講座のみ)

DVD送付日	本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	チャレンジ バック	送付内容
第1回 5/20(木)	■	■	—	—	午前 I 対策①～④
第2回 6/10(木)	■	■	■	—	講義:午前 II 対策①②
	■	■	■	—	講義:午後 II 対策①②
第3回 7/ 8(木)	■	■	■	—	講義:午後 I 対策①②
第4回 9/24(金)	■	■	■	—	公開模試解説 ※1

※1 午前 I 試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

エンベデッドシステムスペシャリスト

本科生(午前I免除/プラス)

Web通信講座

回数	本科生 プラス	本科生	午前Ⅰ 免除 コース	講義内容	Web 配信日程	
					動画・音声	講義録(板書)
1	■	■	—	午前Ⅰ対策①	5/20(木)～	5/20(木)～
2	■	■	—	午前Ⅰ対策②		
3	■	■	—	午前Ⅰ対策③		
4	■	■	—	午前Ⅰ対策④		
5	■	■	■	午前Ⅱ対策①	6/10(木)～	6/10(木)～
6	■	■	■	午前Ⅱ対策②		
7	■	■	■	午前Ⅱ対策③		
8	■	■	■	午前Ⅱ対策④		
9	■	■	■	午後Ⅰ対策①	7/ 8(木)～	7/ 8(木)～
10	■	■	■	午後Ⅰ対策②		
11	■	■	■	午後Ⅱ対策①		
12	■	■	■	午後Ⅱ対策②		
13	■	■	■	公開模試	自宅受験 ※1	
14	■	■	■	公開模試解説 ※2	9/20(祝)～	9/20(祝)～

※1 公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内を送りいたします。

※2 午前 I 試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

本科生(午前I免除/プラス)

Web通信講座

DVD通信講座

●教材送付日程(Web通信講座・DVD通信講座)

教材送付日		本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	送付内容	答案提出 締切日	提出答案 返却日
第1回	5/13(木)	■	■	■	受講ガイド/TAC利用ガイド	—	—
		■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 学習の手引き		
		■	■	—	ALL IN ONE パーフェクトマスター 共通午前 I 【TAC出版】		
		■	■	—	高度・支援士 午前 I 対策実力テスト	8/ 5(木)	約10日後(Web返却)
		■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 試験対策テキスト		
		■	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト I		
		■	—	—	応用情報技術者 試験対策テキスト II		
第2回	6/10(木)	■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題集(平成28年度春期)	—	—
		■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題集(平成29年度春期)		
		■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題集(平成30年度春期)		
		■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題集(平成31年度春期)		
		■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題集(令和2年度10月)		
		■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 午前 II 対策実力テスト		
		■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 午後 I 対策実力テスト		
第3回	8/26(木)	■	■	■	エンベデッドシステムスペシャリスト 午後 II 対策実力テスト	8/26(木)	約2週間後
		■	■	■	公開模試 問題・答案用紙・解答解説	8/26(木)	約2週間後
		■	■	■	公開模試 問題・答案用紙・解答解説	9/17(金)	10/ 5(火)

◇公開模試は会場で受験することも可能です。詳細は別途ご案内を送りいたします。

●DVD送付日程(DVD通信講座のみ)

DVD送付日		本科生 プラス	本科生	午前I 免除 コース	送付内容
第1回	5/20(木)	■	■	—	午前 I 対策①～④
第2回	6/10(木)	■	■	■	午前 II 対策①～④
第3回	7/ 8(木)	■	■	■	午後 I 対策①②
		■	■	■	午後 II 対策①②
第4回	9/24(金)	■	■	■	公開模試解説 ※1

※1 午前 I 試験の解説講義はございません。8/26(木) 発送の解答解説冊子にてご確認ください。

巻末編(その他)

各種変更手続き

現在TACに登録いただいている内容に変更が必要な場合、**変更日の10日前までに**（必着）次ページにあります「**変更届出書**」の太枠線内の事項を楷書で丁寧に記入し、提出してください。

変更できる項目には、

1. 現住所・電話番号	2. 教材送付先	3. 氏名	4. DMストップ
-------------	----------	-------	-----------

がございます。

【変更届出書の記入・提出方法】

変更届出書のSTEP1～4に漏れなくご記入いただき、下記のいずれかの方法で提出してください。

① 各校受付窓口へ提出

② 郵送で提出

＜郵送先＞ 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC情報システム部

③ FAXで提出

＜FAX番号＞ 03 (5276) 8939

【変更届出書の記入における注意事項】

- ・ 個人情報保護法の規範に準じまして、電話やメールでの変更は承っておりません。必ずご本人が記入・申請をしてください。
- ・ 右上「記入日」欄も正確にご記入ください。
- ・ 楷書で丁寧に記入してください。記載内容が不明の場合、変更のお手続きができません。
- ・ 通信メディア（DVD 通信講座・Web 通信講座・音声 DL 通信講座・資料通信講座）で受講の方は、教材発送日の10日前までに「現住所」または「教材送付先」の変更手続きが完了していませんと、正しい住所に送付されない場合がございます。なお、海外への教材発送は行っておりません。
- ・ DMストップを希望された場合でも、学习上重要なお案内（日程変更・正誤表・全国公開模試の案内等）は送付される場合がございます。
※学习上重要なお案内は、受講されている講座・コースにより異なります。

変更届出書

STEP 1 お客様情報 全てご記入ください。										記入日 20 年 月 日	
会員番号										※お預かりした個人情報、お客様の同意なく業務委託先以外の第三者に開示、提供することはありません。	
フリガナ	姓				名				生年月日		
氏名									昭和・平成 年 月 日		
教育訓練給付制度	現在 教育訓練給付制度を、(利用している ・ 利用していない) (どちらかに○をしてください)										

STEP 2 変更事項 変更項目に○印をし、変更希望日を記入してください。											
変更項目	1. 現住所・電話番号 2. 教材送付先 3. 氏名(STEP4で変更) 4. DMストップ										
変更日	20 年 月 日 から 変更を希望します。										

STEP 3 受講講座・コース											
受講確認	現在 いずれかの講座・コースを、(受講している ・ 受講していない) (どちらかに○をしてください)										
受講形態	通学 (教室・ビデオブース) / 通信 (DVD・WEB・DL・資料) (該当する項目全てに○をしてください)										
00.簿記検定	01.アクセス(会計士)	02.公認会計士	03.税理士	03.経理/税法/病院経営実務	03.個人情報/マイナンバー						
04.情報処理	05.宅地建物取引士	06.社会保険労務士	07.行政書士	09.米国公認会計士	09.米国税理士						
09.米国公認管理会計士	10.中小企業診断士	11.証アナリスト/CFA®	11.証券外務員/PB	11.貸金業務取扱主任者	12.不動産鑑定士						
13.FP/DCプランナー	13.相続アドバイザー	14.公務員(国総・外専)	17.公務員(地上・技術・営消)	19.建設業経理士検定	20.司法試験						
21.弁理士	22.BATIC®	24.司法書士	25.マン管/管理業	25.賃貸不動産経営管理士	29.パソコン/CompTIA						
31.ビジネス実務法務検定試験®	31.ビジネスマネジャー検定試験®	32.通関士/貿易実務検定®	33.公認内部監査人(CIA)	35.電験三種	36.知的財産管理技能検定®						
37.ビジネス会計検定試験®	38.IPO実務検定	38.財務報告実務検定	41.ビジネスプロ養成	66.建築士	67.年金アドバイザー						
68.TOEIC®L&R TEST対策	69.教員採用試験	76.メンタルヘルス・マネジメント®検定	77.医療事務								

STEP 4 変更内容 変更後の内容をご記入ください。記入内容の通りに登録されますので、楷書で丁寧に記入ください。													
変更後 現住所等	フリガナ	姓				名							
	氏名												
	現住所 (全角45文字以内。 都道府県、建物名 もご記入ください。)	郵便番号	〒 -				電話番号	- -					
		都道府県・市区町村											
		町名・丁目・番地											
		建物名・部屋番号											
教育訓練給付制度	教育訓練給付制度をご利用の方 住民票の変更 (有 ・ 無) (どちらかに○をしてください)												

◎現住所とは異なる送付先を希望する場合のみ下記枠内にご記入ください。
◎以前に送付先を登録され、引き続き、同じ送付先を希望する場合もお手数ですがご記入ください。

送付先指定	送付先指定期間	1. 20 年 月 日 まで変更 / 2. 受講期限終了まで変更 (どちらかに○をしてください)										
	教材送付先 住所 (全角45文字以内。 都道府県、建物名 もご記入ください。)	郵便番号	〒 -				電話番号	- -				
		都道府県・市区町村										
		町名・丁目・番地										
		建物名・部屋番号										

※STEP1～4に記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。

備考欄																																			
<table border="1"> <tr> <th colspan="4">受付記入欄</th> <th colspan="2">処理欄</th> <th colspan="2">SYS保管欄</th> </tr> <tr> <th>受付日</th> <th>受付地区・チェック項目</th> <th>変更項目NO.</th> <th>受付者</th> <th>処理日</th> <th>処理者(自署)</th> <th>保管日</th> <th>保管者</th> </tr> <tr> <td>20 年 /</td> <td>()校・部・カスタマー・営業・他() ☐ 本人申請 ☐ 本人以外申請() 例:(親)※DMストップ時のみ ☐ 通信生 通信へFAX ☐ 給付金利用者 給付金Gへコピー </td> <td></td> <td></td> <td>20 年 /</td> <td></td> <td>20 年 /</td> <td></td> </tr> </table>												受付記入欄				処理欄		SYS保管欄		受付日	受付地区・チェック項目	変更項目NO.	受付者	処理日	処理者(自署)	保管日	保管者	20 年 /	()校・部・カスタマー・営業・他() ☐ 本人申請 ☐ 本人以外申請() 例:(親)※DMストップ時のみ ☐ 通信生 通信へFAX ☐ 給付金利用者 給付金Gへコピー			20 年 /		20 年 /	
受付記入欄				処理欄		SYS保管欄																													
受付日	受付地区・チェック項目	変更項目NO.	受付者	処理日	処理者(自署)	保管日	保管者																												
20 年 /	()校・部・カスタマー・営業・他() ☐ 本人申請 ☐ 本人以外申請() 例:(親)※DMストップ時のみ ☐ 通信生 通信へFAX ☐ 給付金利用者 給付金Gへコピー			20 年 /		20 年 /																													

※STEP2 変更項目No.の入力追加

TAC株式会社 2019年/2月 (保管:1Y)

[illegible]

氏名	様
TAC 会員番号	※TAC会員番号(10ケタ)をご記入下さい。
申込コース	
受講形態 教室講座 ・ ビデオベース講座 DVD通信講座 ・ Web通信講座	
教材	
科目	
ページ	

- ※コース、教材名は詳しく記入してください。
- ※教材名のないもの、試験対策と直接関係のない質問は受付できません。
- ※質問カード1枚につき、1件の質問にしてください
- ※裏面に返却先の住所氏名を記入してください。

〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町
3-2-18 TAC 通信教育部 行

《返却用データファイル記入上の注意》

◎ 住所・氏名・会員番号は漏れなく記入してください。

◎ ご記入いただいた住所に回答済み質問カードを郵送返却いたしますので、丁寧に記入してください。

厚生労働省指定
通信教育

[illegible]

氏 名	様
T A C 会 員 番 号	※T A C会員番号(10ケタ)をご記入下さい。
教室講座 ・ ビデオブース講座 DVD通信講座 ・ Web通信講座	
教 材	
科 目	
ペー ジ	

- ※コース、教材名は詳しく記入してください。
- ※教材名のないもの、試験対策と直接関係のない質問は受付できません。
- ※質問カード1枚につき、1件の質問にしてください
- ※裏面に返却先の住所氏名を記入してください。

〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町
3-2-18 TAC 通信教育部 行

《返却用データファイル記入上の注意》

◎ 住所・氏名・会員番号は漏れなく記入してください。

◎ ご記入いただいた住所に回答済み質問カードを郵送返却いたしますので、丁寧に記入してください。

厚生労働省指定
通信教育

次の資格を…。とお考えのあなたに

NEXT割引

5%
OFF

お申込みは  **受付** または 受付窓口で!

TACお申込みサイト

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々に応援します。
当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFでお申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度をぜひご利用ください。

こんな人に
オススメ

- 現在資格の学習中で、次に目指す資格が決まっている方
- 過去にTACで受講したことがあり、新たな資格にチャレンジしたい方 など

対象者と 注意事項

- TAC会員の登録をされた方で「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちの方に限ります。
- NEXT割引は各資格講座の各メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。

※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度をご利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。

※各校受付窓口でお申込手続きをされる際は、会員証をご持参ください。

※e受付で申込みをする際は登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります(例:2014年4月以降の受講履歴をお持ちの方)。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。

※郵送申込手続きの際は必ず受講中、もしくは受講済の会員証コピーを封書に同封してください。

※NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口にご問い合わせください。

資格の学校 **TAC**

2018年3月現在

MEMO

❖ お問い合わせ先一覧 ❖

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。

なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問
<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編「 5 質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL のマイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	月～金 10:00～19:00 土・日・祝 10:00～17:00
TAC WEB SCHOOL のWeb・音声ダウンロード操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案・質問カード返却、教育訓練給付制度添削課題に関して	03-5276-8534	日・祝を除く 10:00～17:00
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	9:00～19:00 ※日曜日は 18:00 まで ※地区により営業時間が若干異なる場合がございます。詳細は直接お問い合わせください。
各講座パンフレットの請求に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	月～金 9:30～19:00 土・日・祝 9:30～18:00
TAC出版書籍のご購入に関して	TAC出版 「CYBER BOOK STORE」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

TAC MAP

札幌校 〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo 55 3F ☎ 011(242)4477(代) JR札幌駅西口より徒歩2分	仙台校 〒980-6125 仙台市青葉区中央1丁目3番1号 アールズ2F ☎ 022(266)7222(代) JR仙台駅西口より徒歩3分 [高架歩道アールズ2F直結]	水道橋校 〒101-0051 千代田区神田三崎町2-10-8 オリエックス水道橋ビル ☎ 03(5276)0271(代) JR水道橋駅東口より徒歩1分 地下鉄新御影駅より徒歩10分 地下鉄水道橋駅A2出口より徒歩3分	新宿校 〒160-0023 新宿区新宿1-21-1 明宝ビル9F ☎ 03(5322)1040(代) JR新宿駅南口より徒歩5分 地下通路 (東武モビルアタックス) 出口より徒歩1分	早稲田校 〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16 早稲田ビル ☎ 03(5287)4940(代) 総合校舎：早稲田大学南門内 別館：東武有楽町線早稲田駅2番出口西
池袋校 〒171-0022 豊島区池袋1-19-6 パルティス池袋ビル2F ☎ 03(5992)2850(代) JR池袋駅西口より徒歩3分	渋谷校 〒150-0031 渋谷区桜丘町31-15 高級ビルアールズ2F ☎ 03(3462)0901(代) JR渋谷駅西口より徒歩7分 地下鉄出口より徒歩7分 京王井の頭線渋谷駅西口より徒歩4分	八重洲校 〒104-0031 中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル10F ☎ 03(6228)8501(代) JR京橋駅西口より徒歩5分 日本橋駅B1出口より徒歩3分 京橋駅西口より徒歩4分	立川校 〒190-0012 立川市曙町1-14-10 青鳥ビル10F ☎ 042(528)8898(代) JR立川駅北口 (2階連絡通路) より徒歩4分 参事館モビル立川北口より徒歩2分	中大駅前校 〒192-0351 八王子市東中野2-16-1 ☎ 042(678)7210(代) 参事館モビル：中央大学・明星大学駅 明星大学駅前より徒歩2分
町田校 〒194-0022 町田市森野1-14-17 西武町田店6F ☎ 042(721)2202(代) 小田急町田駅より徒歩1分・JR町田駅中央改札より徒歩3分	横浜校 〒220-0011 横浜西区高島2-19-12 スカイビル25F ☎ 045(451)6420(代) JR横浜駅東口より徒歩3分	日吉校 〒223-0062 横浜市港北区日吉本町1-5-21 ☎ 045(560)6166(代) 東急東横線日吉駅西口より徒歩3分	大宮校 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木1-10-17 シー・大宮サウスウイング4F ☎ 048(644)0676(代) JR大宮駅西口より徒歩5分 [空中歩道直結]	津田沼校 〒275-0026 習志野市谷津1-16-1 モリシア津田沼ビル11F ☎ 047(470)1831(代) JR津田沼駅南口より徒歩3分
名古屋校 〒450-0002 名古屋市中村区名駅1-2-4 名義ビル2F ☎ 052(586)3191(代) 名義ビル近接名古屋駅より徒歩1分 JR名古屋駅小田口より徒歩2分	京都校 〒600-8421 京都市上京区橋本通西入道入道町159-1 阪急ビル2F ☎ 075(351)1122(代) 地下鉄四條駅・阪急烏丸駅より徒歩2分	梅田校 〒530-0015 大阪市北区中津2-4-12 梅田ビル4F ☎ 06(6371)5781(代) 阪急大塚町駅・地下鉄新梅田駅より徒歩6分 JR大塚町駅より徒歩3分	なんば校 〒542-0076 大阪市中央区難波2-1-2 大塚ビル4F ☎ 06(6211)1422(代) 地下鉄なんば駅西口より徒歩3分	神戸校 〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-10 タリクス神戸ビル4F ☎ 078(241)4895(代) JR三宮駅・阪急神戸三宮駅より徒歩6分・阪神神戸三宮駅より徒歩3分
広島校 〒730-0011 広島市中区基町11-10 合人社広島紙屋ビル4F ☎ 082(224)3355(代) 広島電鉄紙屋町電停の正面	福岡校 〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 藤ビル2F ☎ 092(724)6161(代) 地下鉄天神駅東口改札より徒歩2分	校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。		

各校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。

